



◆練習スケジュール

月 / 日		会 場	時 間	備 考
7 月	1 8 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	18:00～Bas/P 練習 21:00～特練/全体
	25 日（土）	//	//	
	26 日（日）	尾張旭コーラスフェスティバル		※詳細は次ページをご覧ください
8 月	1 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	18:00～Sop/ V.T. 21:00～Alt/P 練習
	8 日（土）	//	//	18:00～女声/ V.T. 21:00～男声/特練
	22 日（土）	尾張旭市文化会館ホール/ホール練習 13:00 ～ 16:30		※詳細は別途ご案内します
	29 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	18:00～Bas/P 練習 21:00～特練/全体
9 月	5 日（土）	瀬戸市文化センター	?(未定)	※練習及びリハーサルです
	6 日（日）	瀬戸合唱フェスティバル		※詳細は別途ご案内します
	1 2 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	21:00～特練/全体
	1 9 日（土）	中央公民館 306 音楽室	//	
	2 7 日（日）	旭丘公民館	//	18:00～男声/ V.T. 21:00～女声/特練
10 月	3 日（土）	//	//	
	1 0 日（土）	//	//	
	1 7 日（土）	中央公民館 306 音楽室	//	
	2 4 日（土）	旭丘公民館	//	
	3 1 日（土）	//	//	

(注) 備考欄： P 練習=パート練習 V.T.=ヴォイストレーニング 特練=特別練習 です。

★創立 30 周年記念演奏会 (第 10 回演奏会)

第Ⅲステージ (創立 30 周年記念ステージ) の演奏曲が決まりました。

1. ともしび (ロシア民謡) (第 1 回演奏会から)
2. I-デルバ (「サウト オブ ミュージック」から 神谷伸行 編曲) (第 5 回演奏会から)
3. 島人ぬ宝 (しまんちゅぬたから) (ビギン 作詞・作曲 森友紀 編曲) (第 7 回演奏会から)
4. 君や忘る道 (「良寛相聞」より 千原英喜 作曲) (第 8 回演奏会から)
5. 糸 (中島みゆき 作詞・作曲 神谷伸行 編曲) (第 9 回演奏会から)

<参考：全 (4) ステージが決まりました。>

Ⅰステージ：「故郷」Bob Chilcott 編曲

Ⅱステージ：初心のうた

Ⅲステージ：記念ステージ

Ⅳステージ：シューベルト ミサ曲 G-dur





◆第3回 尾張旭コーラスフェスティバル について

日 時：7月26日(日)
 会 場：尾張旭市 文化会館ホール
 演奏曲目：Bob Chilcott「Furusato 故郷」全曲 ・ 「糸」 …もちろん暗譜です
 衣 装：男女とも、団指定のポロシャツ(原則ユニクロ製・無地・赤白黒以外の色)
 下衣・靴は自由です。

タイムスケジュール：

10:45	中央公民館302会議室 集合
11:00~11:20	発声
11:30~12:00	大ホールにてリハーサル
13:30	中央公民館302会議室にて本番前確認
14:00	開演 (客席にて演奏をお聞きください)
	・ 尾張旭市民合唱団
	・ 愛知県立旭野高校合唱部
	・ オカリナアンサンブルひまわり
	・ 合唱団ノースエコー
15:10~15:20	〈休憩〉(休憩終了後は席に戻らず大ホール舞台裏に集合)
	・ ヘヴンリー・ゴスペル・クワイア
15:40	旭混声合唱団 本番
16:00	終演(予定)

控 室： 神谷先生…大ホール楽屋2
 男声…中央公民館303 女声…中央公民館302

注 意： ・ 昼食は各自で用意してください(控室飲食可)。
 ・ 貴重品は各自で管理をお願いします。

◆吉例！夏の懇親会のお知らせ

熱中症を吹き飛ばし、先生方、団員同士の親睦をより深め、
 演奏会へ向けての思いを一つにするための宴を催します。
 皆で盛り上がりましょう！！

★日 時：8月22日(土) 《ホール練習の後です》
 ★会 場：尾張旭市文化会館 喫茶「カフェ・レスト ローズ」
 ★会 費：3,000円(飲み放題)

※ご不明な点はレク係までお願いします



レクリエーション係



今日の“ぼやき”

「遅い！」耳にたこができるほど言われる言葉である。(特にアルト？暗譜すればするほど？)遅くなる理由を考えると個人のテンポで歌ってしまう、フレスのタイミングが悪い、発声が悪い、人の音を聞きすぎる…、とたくさん原因があると思う。



まずは個人のテンポで歌ってしまうのをどうやって直すか。指揮を見る、ピアノを聞くというのは当たり前であるが、一拍を二つにカウント、つまり♪を一つにカウントして、自宅で(決して神谷先生の指揮の時にやらないでください)練習CDや録音に合わせて練習してください。きっとだんだん遅くなると思うので、それに負けないように、頑張ってください。

次にフレスのタイミング。人は息を吸った直後は声が出にくく、息を一瞬とめる、よくいうタメをつくることで頭出しがしかりする。また、胸をあげず、深く吸うことで息が流れて頭出しがよくなる。さらに深く吸うことで自然にためが生まれるらしい(なんだ受け売りかい!!(影の声))。ある先生は女性なら子宮のあたりまで深く吸うようにと指導される(男性だと…)。おしりの穴をしめるように深く息を吸うという先生もいる(下半身ばかり)。個人で体格や筋肉も違いこれという正解はないかもしれないが、深く息を吸うということは誰もがいう言葉。ぜひ心がけて欲しい。

わっ、ぼやき出したらとまらない。続きはまた今度(ボソボソ…)



まさよ



◆ 第 54 回愛知県合唱祭での、旭混声合唱団の演奏についての感想をいただきました。

＜6月13日(土)名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール Dブロックにて出演＞

(原文のままですが、一部、読み易さを考慮して、ひらがなを漢字に置き換えた部分があります。)

- 強くなるどころ(音が)とかが分かりやすく、すごく良かったです。今日きいたDブロックの中で、いちばん良かったです。(男性、15才、合唱経験0.2年)
- 素敵な歌声でした。女声さんはとても伸びやかな声で、男声さんは力強く、きれいに2つの声が合っていて良かったです。特に女声さんの声は本当にきれいでいやされました。強弱もきれいに自然についていて、本当に素敵でした。(女性、15才、合唱経験1年)
- 2曲とも有名な曲で楽しんで聴くことができた。指揮者がサビの前で、腕をふりまわして、入ったら腕をひろげて、と、とてもリズムにのっており、歌いやすそうだなと思った。(女性、15才、合唱経験1年)
- たくましい声が印象的でした。言葉がハッキリしてたので気持ちよかったです。(男性、15才、合唱経験1年)
- メインのメロディがしっかり聞こえている。全体のハーモニーに立体感がある。言葉一つ一つに、とても感情がこもっているので、聴いていて、その歌詞に沿った情景を思い浮かべることができた。(女性、15才、合唱経験3年)
- 男声と女声のバランスが、とてもちょうどよくて、声が安定していました。なので、とても聞きやすく、耳にのこる演奏だったと思いました。(男性、16才、合唱経験1年)



- 「紅葉」がとても懐かしく、つい口ずさんでしまいました。子供のころ聴いていたあの曲が、こんなに大人っぽく、すてきな曲になるとは思いませんでした。楽しい時間をありがとうございました。（女性、16才、合唱経験5年）
- 小学生の時に音楽の授業でよく歌っていて、とてもなつかしい気持ちになりました。男声と女声のハーモニーが、きれいに聞こえてきてとても良かったです。特に「紅葉」が、歌詞の内容が良く伝わってきて、素敵でした。私も皆さんみたいに歌えるようになりたいです。（女性、17歳、合唱経験2年）
- 「おぼろ月夜」の混声で歌うときのハーモニーが、繊細でとてもきれいでした。「紅葉」では、エネルギーの強さ、秋らしい情緒の表現に感動しました。（男性、17才、合唱経験3年）
- どのパートも日本語の処理がとても上手で、すごく聴きやすかったです。何よりも歌っていらっしゃる皆様の顔がすごく楽しそうで、見ているこちらをすごく良い気持ちにさせて下さいました。特に男声の皆様の力強い歌声に心ひかれました。（女性、17才、合唱経験3年）
- とても迫力があって、クライマックスなどでは引き込まれる感覚にあいました。とても30人とは思えない力強さで「負けてられないな」と思いました。（女性、17才、合唱経験6年）
- 夏へと向かっていくこの時期に、美しい涼しげな秋を感じることができました。日本ならではの、さびしさのただようメロディが、うまく表現されていて素敵でした。とても良かったです。（女性、17才、合唱経験6年）
- 2曲とも美しい景色についての曲で、歌詞がずっと入ってきて、情景が浮かんできました。音（声）量の強弱がものすごくついていて、どこが大切なことで、伝えたいことがわかりました。私も強弱をつけられるようになりたいと思っていましたので、学ぶことができて良かったです。（私は今、高校生なのですが）大人になっても続けていらっしゃる姿を見て、とても素晴らしいな、と思いました。素晴らしい演奏、ありがとうございました。（女性、18才、合唱経験5年）
- とってもきれいでよく、とくに男性は良かったが、ソプラノにたった一人、ビブラートがかかった声でうたう人がいて、それでせっかくのハーモニーが台無しでした。残念でした。（女性、56才、合唱経験25年）
- おもしろい編曲で楽しくきかせて頂きました。男声がもう少し増えるといいですね。（男性、64才、合唱経験54年）

♪ オンナばかりの送別会 ♪

6月28日(土)

スカイワードあさひの レストラン
SKY WORD にて、退団される
植村さんの送別会を有志にて開催。
笑いあり涙ありの大盛り上がり。

…ん？アルコールの類は

一切なかったはず…。

植村さん、お早い復帰を心待ちにしております！！

くのちゃん撮影



★突撃いんたびゅー★

3月に入団されました

アルトの **平井 光子さん** です。

一目出逢ったその日から、“個性派”と
わかってしまうオシャレな出で立ち。
衣装係での活躍も楽しみな
平井さんに いんたびゅー★★



画 A.松本

♪ 自己紹介をお願いします

10才までは富士山のふもとの富士市で育ち、父の仕事の関係で名古屋に。
そして結婚して瀬戸での生活になりました(夫は岐阜の人でしたが…)。
子供達が高校生になったころから、瀬戸市や豊田市の中学校で講師としての生活を送りました。今は、近所の小中学生の勉強の手伝いをさせていただいています。

♪ 合唱との出会いは？

娘が残していったピアノを習いはじめ、その先生のすすめで地域のコーラスに参加したのがきっかけです。そのコーラスの仲間と二年前に「第九」に参加し、そのダイゴミにひかれました。

♪ 合唱以外の趣味・続けていることなどありましたら

数年前までは気に入った陶器を集めていましたが、今は庭いじりや読書を楽しんでいます。
時には、コンサートやミュージカルに出かけることも楽しみの一つです。

♪ 旭混声への入団のきっかけは？

地域のコーラスは月2回の練習なので、週一回は歌いたいとさがしていた折、ご近所の谷口さんから紹介され、参加することにしました。

♪ 団の皆さんへひとこと

今まで参加していたコーラスとちがって、高度なので面くらっています。
皆さんの足を引っばらないよう努力していくつもりですので、
よろしくお願いします。

♪ 「高度」ですよ「高度」…古株の皆さんにいろいろレッシャーがかかりました。
前向きな平井さんに置いていかれぬよう ガンバロ～。

《このコーナー、今回より、ふじたまさきが担当させていただきます。よろしくお願いいたします》



「音符の向こう側」



～ステージのピアノから～



大学時代のある日のピアノのレッスン。

その日はショパンのノクターン、自分としてはかなり練習してきたからますますだろうなんて思っていたら教授曰く、「卒なく弾けてるけど私には何も響かないわ。色気がないというか、あなた今恋をしてないでしょ？音符の向こう側を感じて弾きなさい。」

まさにズバリの指摘(・_・: 「音符の向こう側？えー！音でわかるんですか？」

抽象的な言葉で青い私には？な言葉でした。

音楽のレッスンで言われる「イメージ奏法」もその向こう側を知る一つの方法でしょうか。野球で言うと直球でなくカーブのアドバイスを、神谷先生も練習中よく例えて話されます。

たとえば、チルコットの「紅葉」..

いつもソプラノの入り指摘される。伴奏を弾きながらいろいろ考えてました。

技術的にはわかっちゃいるが、緊張して入れない??? うんわかる、その緊張感！

私だって神谷先生の前でかなりアガッテル（笑）

技術的なことを考えすぎず、視点を変えて歌ってみたらどうでしょう？

子どもも大人も同じで、今までできなかったのにイメージしたら出る音があるんです。

また、年齢を重ね人生経験を積みたくさんの音楽に接してみると見えてくるものもあります。

今回は残念ながら団員として参加できないけど、私のピアノのイントロをバトンタッチするイメージで入っていただけますか？（心の中で一緒に歌うもよし）

入る直前のピアノの付点二分音符の向こう側には四分音符の階段が3つ「せえの～！」

（言葉は自由に・・・）とすでに響いているとイメージして自信をもって入ってみては。

本番での“アガル”という「ステージの魔物」と闘うのはピアノの私も一緒です。

今回、演奏しながら体や視線（笑）で「さあ～楽しもうぜ～」とサインを送ります。

ひとみ先生もいつもそうですよね～！

うまくいかなかった時は？ う～ん・・・まあ、Let it be で一緒に楽しみましょう。

さて、今まで“修行”と思って何度か代理伴奏をお引き受けしてきましたが、

このステージでピアノ卒業！にすべく、私なりに合唱に参加できたら、と思っています。

皆さんと共に、聴く人が音符の向こう側にパノラマの情景が浮かぶ演奏に近づけたら幸いです。

Sop 須田 千賀子



◆広報委員会からのお知らせ◆

広報委員会の、新たなメンバー（6人）による活動がスタートしました。今後の「広報楽楽」発行への取り組み体制と、ホームページ管理担当者の交代等について意見交換をおこない、タイムリーで的確な、皆様に役立つ情報提供を心がけていくことを確認いたしました。



改めて、広報担当の活動を皆さんにもご理解していただきたくお知らせするものです。

★広報“楽楽”の発行スケジュールについて

原則的に毎月1回、第2週の練習日を発行日とします。毎回の編集担当者は広報担当の持ち回りで行ないます。各分野の記事は、それぞれの担当で原稿を作成し当月の編集担当者に渡します。原稿は編集担当によりページレイアウトされ紙面が完成します。

広報は、ご指導いただく先生方と団員皆さん相互との情報共有の大切な紙面です。よく目を通していただくと同時に、皆さんからの投稿も歓迎し、お待ちしております。

★ホームページの管理運用についての新たな取り組み

かねてから、ご多忙の中、近藤鉦太郎さんにはホームページの作成及び管理運用にご協力をいただき、大変ありがとうございました。この度、新たに広報担当になった田坂雄一さんにホームページの管理者を引き受けていただくことになりました。

最近の旭混声のホームページを、是非、今一度ご覧ください。演奏会やイベントの写真、演奏曲音源や動画、パート練習用の音源（シューベルト/ミサ曲）ミサ曲解説資料など、旭混声の歩みや現在の活動状況など、新たな情報が数多く取り込まれています。対外的な情報発信の場であると同時に、私たちの現状把握にも役立つものと思います。

皆様の積極的なご協力で、有意義なホームページになるよう願っています。どうか、よろしくお願いいたします。（注）「団員のページ」パスワード：ohana （T.酒井）

★ホームページ便りです。

=====今月よりホームページの管理変更を引き継ぎました田坂です。

いくつか残っていた不具合は前任者の協力もあり全て解決しました。

今後は、今の物をもっともっと良くするための修正追加等の改善です。これには皆様のご協力が大切です。

「〇〇を追加したい」「広報のページをもっとよくしたい」等々、何かご意見がありましたら、広報担当までメモでもメール(tasaka-u1@na.commfa.jp)でも結構です。お申し出ください。

それより「掲示板」から「新規スレッド作成」を選んでタイトルを「追加希望」とか、「変更希望」とかして、ご意見を記入いただければ、見に来た皆さんにもーああ、こういうことを希望しているーと分かっていいと思います。なお、この掲示板は上記のように希望を書くだけでなく、「合唱祭に出てみて」とか「海外旅行に行ってきました」とか「御柱見ってきました」とか、要するに団内雑談でもいいのです。練習以外に会わなくても雑談できる事が、ページ活性化の一步です。今のホームページを活性化し、もっともっと良くするよう、皆様のご協力をお願い致します。=====

